

## 鉄欠乏性貧血

## 患者様情報

## 来院されるまでの症状

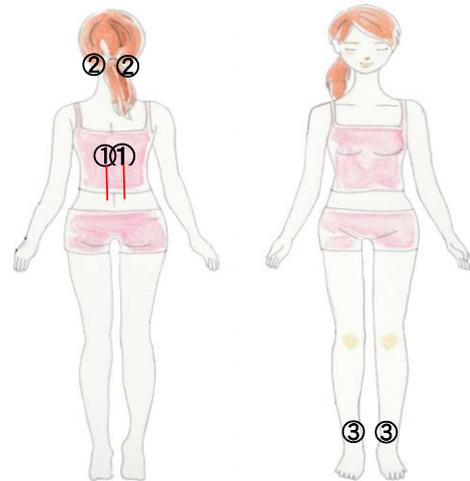
- ・高校生の頃から貧血がひどくなり、生理中は立ってられないほどのふらつきがあるようです。
- ・大食なのに、食べても食べても全く太れず、いつも肌がカサカサして、栄養がいき届いてない感じがするようです。
- ・めまいやふらつき、倦怠感が常にあるそうです。
- ・漢方なども試しましたが、いまひとつ効果が薄く、体質改善をしたいと、お母様のご紹介で来院されました。

患者様	20代 女性
初診	2021年 2月
既往症	慢性胃炎、不妊症、生理痛
他の症状	首こり、肩こり、冷え性

## 四診と経過

## ■ 診療（診断と施術）

- ・全体的に緊張が抜けない体質だという印象を受けました。
- ・問診していくと、笑っただけで首を筋連えることもあるとのことでした。
- ・脊際の「夾脊」を、背中の中ん中を中心に銀の鍼を使用して優しく緩めていきました。
- ・首から肩には、浅めに鍼を刺して筋緊張をとる手技を施しました。
- ・足先も冷えがあったので、「三陰交」に施灸しました。



## 使用した主要なツボ

- ①夾脊（キョウセキ） ②完骨（カンゴツ）  
③三陰交（サンインコウ）

## ■ ひとこと添えさせていただきます

- ・貧血も様々な種類があります。今回は鉄欠乏性の貧血で治療効果を上げることができました。
- ・今回の患者様は、食が細いわけではありませんでしたが、食べても太らないというケースでした。東洋医学的に診ると脾が弱いタイプでした。慢性胃炎も併発していたので、胃腸の働きを促す治療も効果的だったと考えられます。